

●第 93 回日本生理学会大会を終えて

第 93 回日本生理学会大会 大会長
旭川医科大学 高井 章
札幌医科大学 當瀬 規嗣

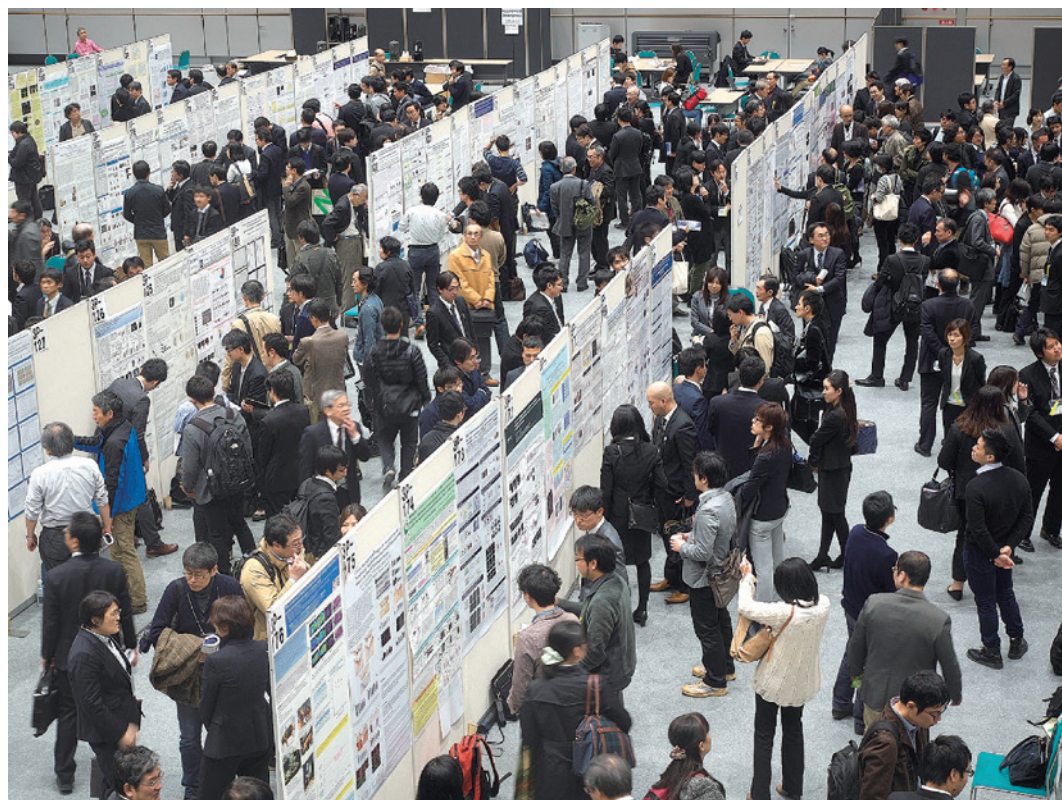
第 93 回日本生理学会大会は、平成 28 年 3 月 22 日から 24 日までの 3 日間にわたり、「生きるしくみをもつめる ー新しい生理学の創造ー」をメインテーマに、札幌市の札幌コンベンションセンターにて開催されました。参加者数 1528 (表 1)、総演題数 927 (表 2) と盛会でした。

大会第 1 日目のプレナリーレクチャーでは米国 Harvard 大学の Donald E. Ingber 先生とフランス Bordeaux 大学の Christophe Mulle 先生に御講演いただきました。第 2 日の田原淳記念レクチャーは亀山正樹先生 (鹿児島大) に、萩原記念レクチャーは本間さと先生 (北大) にお願しました。さらに最終日の特別講演では、新理事長・丸中良

典先生 (京都府立医科大) と、伊佐正先生 (京大) にお話しいただきました。いずれも大聴衆に感銘を与えるすばらしい講演でした。

初日から最終日に至るまで、企画・公募あわせて 58 のシンポジウムでは計 237 演題、一般演題のポスターセッションでも 554 演題と数多くの発表があり、活発な議論、意見交換が行われました (表 2; 写真は最終日ポスター会場の模様)。そのほか、教育プログラム、学生賞演題発表、ランチョンセミナー、さらに市民公開講座なども開催され、いずれも盛況でした (表 2)。

札幌における大会開催は同会場での第 81 回 (2004 年 6 月 2 日~4 日) 以来 12 年ぶりでした。



大会最終日 (3 月 23 日) 13:15、盛況のポスター会場。

表1. 参加者数 (学会本体)

| 種別 | 事前登録 | 当日参加 | 計 |
|--------------------|-------|------|-------|
| 一般 (会員) | 772 | 123 | 895 |
| 一般 (非会員) | 33 | 129 | 162 |
| 非会員 (シンポジウムの座長・演者) | 116 | 7 | 123 |
| 大学院生 (博士) | 122 | 18 | 140 |
| 大学院生 (修士) | 65 | 6 | 71 |
| 学部学生・専門学校生 | 92 | 38 | 130 |
| 合計 | 1,200 | 328 | 1,528 |

参考

| 種別 | 事前登録 | 当日参加 | 計 |
|--------|------|------|-----|
| 全体懇親会 | 234 | 7 | 241 |
| 市民参加 | | 7 | 7 |
| 市民公開講座 | | 43 | 43 |

表2. 演題数

| | 演題数 (件数) | 備考 |
|------------|----------|----------|
| プレナリーレクチャー | 2 | |
| 記念レクチャー | 2 | |
| 特別講演 | 2 | |
| 企画シンポジウム | 69 (17) | |
| 公募シンポジウム | 168 (41) | |
| 一般演題 | 554 | |
| 教育プログラム | 14 (4) | |
| 学会賞演題 | 15 | |
| 学生ポスター賞応募 | 97 | 授賞: 16演題 |
| ランチョンセミナー | 8 (3) | |
| 合計 | 927 | |

新緑の時期だった前回と比べると、今回は3月末ということもあり、会期中の最低気温 -3°C 、最高気温 6°C 、特に2日目と3日目は雪の舞う肌寒い天候の中での開催となりましたが、交通機関に影響の出るほどの荒天になることがなかったのはさいわいでした。この時期の札幌らしい天候の中、第2日の夕刻にサッポロビール園で開催した全体懇親会には240名を超える御参加をいただき(表1)、好評でした。グループディナーなども、前回とは違った北海道らしい季節のなかでお楽しみいただけたのではないのでしょうか。

御参加いただいた皆様のご協力とご尽力により、このように本大会を盛会裏に終えることができましたことを改めて心より御礼申し上げる次第です。来年の浜松大会でお会いできますことを心待ちにいたしております。